



晴れの国おかやま 文化回廊

あ！晴れ！おやかま国文祭

国民文化祭・おかやま2010 平成22年10月30日(土)～11月7日(日)

『鏡野に集え！ うたびと』

国民文化祭「短歌大会」開催!! (入場無料)

*大会についての詳細は次のとおりです。どうぞ会場に足をお運びください。

- ◆日時・場所 平成22年11月3日(水・文化の日) 10:30～16:00: 鏡野中学校 講堂
- ◆スケジュール
 - 10:30 開会式
 - 10:50 記念講演
 - 12:00 総評
 - 12:10 昼食・休憩
 - 13:00 選歌講評
 - 15:15 表彰式
 - 15:50 閉会式
 - 16:00 終了予定

【選者】

秋葉四郎・石川不二子・大島史洋・岡 智江・雁部貞夫
 川野弘之・久々湊盈子・小島ゆかり・小見山 輝
 坂井修一・佐田 毅・佐波洋子・篠 弘・関内 惇
 外塚 喬・中島義雄・中根 誠・中野照子
 能見謙太郎・東 直子・藤原龍一郎

*13:00～全選者(審査員)が、選歌講評を行います。

【記念講演】(入場無料) 10:50～12:00



◆演題：『半世紀の女性歌人』

◆講師：歌人 篠 弘

1933(昭和8)年、東京都生まれ。日本文藝家協会理事
 理事長。現代歌人協会前理事長。日本現代詩歌文学
 館館長。歌誌「まひる野」代表。宮中歌会始選者。
 歌集『至福の旅びと』迢空賞。『緑の斜面』毎日芸術賞。
 評論『近代短歌論争史』現代短歌大賞。『自然主義と
 近代短歌』。文学博士。紫綬褒章受章。旭日小綬章
 受章。主著『現代短歌史』全3巻。

◆短歌作品応募について◆

4月～6月末までの応募期間中に、
下記のように全国・海外から多くの作
品応募がありました。

●一般の部 1,962人 3,903首

●小中高校生の部
7,189人 11,319首

鏡野町内からは、全小中学校12校
をはじめ、一般の方からも多数の作
品応募をいただきました。ありがとう
ございました。

◆問い合わせ先

第25回国民文化祭鏡野町実行委員会短歌事務局

(鏡野町教育委員会 生涯学習課内) TEL 0868-54-7733 FAX 0868-54-3335

E-mail tanka@town.kagamino.lg.jp URL http://www.town.kagamino.lg.jp

鏡野町の歌碑③ (奥津温泉 石庭)

おかの なおしちろう かひ
岡野直七郎 歌碑



■岡野直七郎(おかの なおしちろう) 生没年：明治29年(1896)～昭和61年(1986)

岡山県赤磐郡西山村(現・赤磐市)生まれ。東京大学法学部出身。「水甕」の尾上柴舟系
 の歌人であったが、大正15年に独立して、「蒼穹」を創刊主宰した。「谷川」「太陽の愛」「地
 の光」「夕陽の丘」などの歌集があり、「短歌新論」も書いている。昭和50年(1975)6月
 1日、奥津温泉の河鹿園で、蒼穹社の第11回全国大会があり、翌2日に『音たてて流る
 る水のすがしきはその源へつひにかへらず』の歌碑の除幕式が行われている。

*国民文化祭「短歌大会」に関連し、シリーズで町内に立つ著名な歌人の歌碑をご紹介します。